

自敬寺 寺報

曉雲

No. 109

【発行所】自敬寺
発行人 服部隆志

〒592-0006 大阪市淀川区
西三国2-12-43
TEL:06-6391-5348
FAX:06-6391-4567
jikeiji392@gol.com



https://
www.
jikeiji.com

彼岸会のお知らせ

謹啓 皆様いかがお過ごしですか。
寒さ厳しい冬もようやく峠を越したように
に思える今日この頃です。コロナ禍、世
の中は激変していますが、春は巡ってま
いりました。恒例の彼岸会を左記により
行います。どうぞご参詣下さいませよう
案内申し上げます。 合掌

記

・日時 三月十八日(金)

・行事法要 二時〜三時

法話 三時〜三時半

◎同封の塔婆用紙をご確認下さり、
追加修正の上、受付にお持ちくださ
い。和尚方が奉読いたします。
◎恒例の托鉢は中止します。



コロナ禍における彼岸法要開催にあたっての主な対策

- ・3つの密を避ける為に**換気・消毒・座席減**で実施いたします。
- ・内容を短縮、本堂には自由に入内いただけるようにします。
- ・一番人が密になる焼香の時間は、**随時**に出来るように変更します。

以上の対策を講じて開催いたします。彼岸にご参加される方のお参りの仕方は、昨年秋彼岸同様、次のような方法が考えられます。

- 法要の時間内に参詣し、焼香をしてお帰りにする。
- 法要の前や事前に受付けを済ませ法要には参加しない。
- いつもどおり参加する。(途中での退出も自由です)



・法要の参加、不参加に関わらず、受付けされた方のご先祖供養は法要中にいたします。
来られる方にはマスク着用をお願いしています。お寺でも用意しております。発熱・咳など風邪症状のある方、体調の悪い方の参詣はご遠慮ください。**お彼岸の中日にも法要を開催いたします。**

○3月21日(祝) 11時〜12時 どちらにお越しく下さってもかまいません

お彼岸

お彼岸の期間は中日(祝日)を挟んだ一週間、暑さ寒さも彼岸までと言われるこの時期は昼夜の長さが同じ、中道を説く仏教にはちょうど良い季節です。家庭ではご先祖の墓に詣でたり、彼岸団子やおはぎを作って仏壇に供えたりします。

苦しき多い迷いの此岸「こちら側の岸」から仏の岸・悟りの彼岸「彼方の岸」に渡る方法の六波羅蜜を実践する期間です。

「波羅蜜」とは「パーラミタ」というインドの古い言葉の漢訳で「彼岸に至る」という意味です。心がけ次第で誰でも彼岸に渡れるとします。彼岸は自分も先祖も皆喜ぶ三方良しの行事です。

六波羅蜜(ろくはらみつ)

- ① 布施(自分にして欲しいことを人にする)
- ② 持戒(悪いことをしないで善いことをする)
- ③ 忍辱(やがて平穏の日が来ると信じ耐える)
- ④ 精進(何事においても努力して励む)
- ⑤ 禅定(心を乱さず静けさを失わない)
- ⑥ 智慧(正しく考え判断し行動する)

ブツダの言葉(法句経 賢い人の章より)

○人々が多いが、彼岸(あなたの岸)に達する人々は少ない。他の多くの人は此方(あなたの岸)の上でさまよっている。

○真理が正しく説かれた時に、真理にしたがう人々は、渡りがたい死の領域を超えて、彼岸(あなたの岸)に至るであろう。



御礼 おかげさまで有難うございました 感謝申し上げます

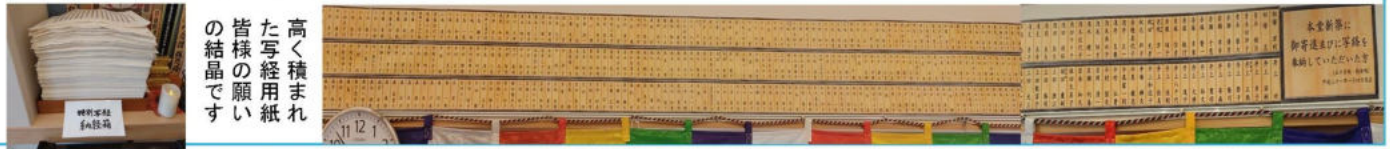
本堂建設資金 会計報告(5ヶ年計画)

自敬寺開創300年記念事業として、本堂新築の誓願を立ててからすでに9年、竣工から5年が過ぎました。御寄進の総合計が8,647万円になり、勸募目標額10,000万円に対し**達成率が86.4%**になりました。 奉納写経は4200枚に迫り現在も増え続けています。

当初5年計画でしたがコロナ禍につき1年延長し、昨年末で区切りといたしました。大勢の方から浄財を賜れたことに感謝しています。

御寄進頂いた全員1300名様のご芳名を本堂に掲載しております。

R4年1月12日	金額
志納金合計	7,958万円
奉納写経合計	432万円
喜捨箱合計	257万円
総合計	8,647万円
達成率	86.4%
借入金	1,500万円



高く積み重ねた写経用紙皆様の願いの結晶です

この新聞は再生紙を使用しています

おうばく きうん 黄檗希運禪師と 隠元隆琦禪師

黄檗希運禪師は唐時代初期の禅僧です。お釈迦様(仏教の祖)から二八代目の達磨大師(禅宗の祖)より九代目の方で、臨済儀玄禪師のお師匠さんです。

自敬寺は黄檗宗に属する禅寺です。黄檗希運禪師と黄檗宗との関係は、禪師が若いころ最初に修業したお寺が、今の中国福州の黄檗山万福寺でした。それで自身を黄檗と名乗るようになったことに由来します。

私たちはその流れを受け継ぎ今日に至っています。 釈尊・達磨大師・恵能大師・黄檗禪師・臨済禪師・隠元禪師と続きます。

今年(2024年)は日本の黄檗山万福寺を開かれた**隠元禪師**没後三五〇年の年忌の年になります。自敬寺からも式典に参加の予定でしたがコロナの急速拡大により、本山行事が中止になり、バスツアーも延期になりました。



現在自敬寺の坐禅会では黄檗希運禪師の語録を参加者皆さんと読んでいます。今日は先月の内容を一部紹介



紹介します。弟子が禪師に質問する形です。弟子が質問しました。「仏とはどのようなものですか?」

師が答えられました。「心が仏だ、無心が仏だ」

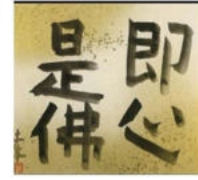
「頭で考えて有る無い、長い短い好き嫌いとおれやこれやと分け隔てる心を無くすことだ。心は元々仏なのだ。」

心は虚空(何も無い空間・宇宙・大空)のようなものだ。だから仏の眞の法身(永遠不滅の眞理・仏は虚空と同じだ。仏は元々心なのだ。)

「別に何かを求める必要もない。求めるものがある間はみんな苦しい。たとえガンジス川の砂の数ほどの修行を積んだとしても究極ではない。何故かと言うと、自分から因縁を作る行為をしているからだ。そして因縁が尽きたとしても無常の現実に戻るだけだ。自らの心を自覚さえすれば、我見我執は無くなり、本来そのままの仏なのだ」



ら ころ めんじゅ 羅睺羅尊者 仏はどこにおられますか? 尋ねる人の胸のあたりに。

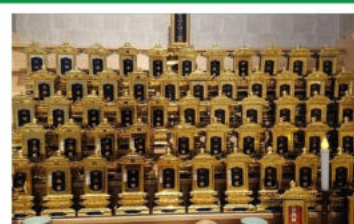
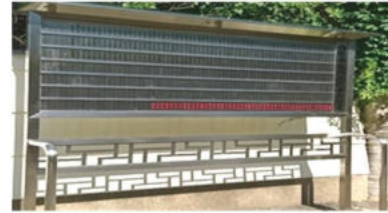


奥村土牛画伯書

次回の坐禅会は、三月六日(日)・四月三日(日) 十六時〜十七時半

永代供養墓 合祀仏塔 お釈迦様の銅像

- ご遺骨はお釈迦様の蓮台の元に埋葬されます
- 故郷のお墓が気になる方、墓の整理を検討の方も
- お墓の跡継ぎが無い方や無縁化が心配な方も
- 春秋のお彼岸・夏のせがきには塔婆供養をしています
- 永代志納金(1霊30万円)が必要、管理料は不要
- 生前依頼もできます(現在55名)
- 永代位牌が本堂に祀られます
- 芳名板が出来ました



勸募は終了しましたがエッチングガラス、**灯籠、過去帳位牌**の募集は継続いたします。今まで同様に本堂志納の合計額(貯金箱写経きむ)が合算されますのでご検討ください。貯金箱、写経も引き続きお納めいただけます。ごどうぞよろしくお願いたします。 自敬寺住職 九拝

階段回廊のガラス彫刻(残数枚)

☆ご寄進合計100万円以上
(灯籠と位牌も付いています)

吊り灯籠(残13基)

☆ご寄進合計50万円以上
(位牌も付いています)

過去帳位牌(残27基)

☆ご寄進合計30万円以上
ご先祖様の戒名を記載します

編集後記

- コロナ禍、三度目の春彼岸になる。托鉢も中止したままで。このまま無しにしてもいいのではと、ふと頭をよぎる。私はすぐ楽な方を選ぶ。だから、コロナが収まれば再開すると公言することにした。
- 公言と言え、九年前、還暦になる年の正月新聞「暁雲」に本堂新築できたらいいな!とつぶやいた。それが誓願になった。
- 境内地を担保に融資を受けての船出だ。本堂西側の土地の購入をはじめ、全面的に賛同行動して下さった当時の護持会の勝又会長、現平山会長、再建を見届け逝去された中西副会長、そして役員の皆様、御寄進を頂いた多くの方々に感謝あるのみ。皆様の浄財で完成した。
- この二月に八五〇万円あった銀行借入金すべて返済した。まだ、若干残っているがポチポチ完済することにする。
- 本堂は箱物、皆様にとって必要な本堂にしていきます。
- 彼岸行事も寺だけで勤めておくこともできるが、皆さんにお越しいただいて、いつもどおり開催してよかったです。昨秋の彼岸は日曜日でもあったので、若い方もお越しくださった。
- 法要の後にも余興を入れていたが、時間短縮のために割愛し、若い修行僧の方に話しをしてもらった。それが新鮮で好評だった。
- コロナワクチン3回目を終えた。数日は発熱と筋肉痛があった。コロナ治療薬の早期の承認を願う。
- 梅は百花の魁(さきがけ)と言う。冬の厳しさを養いとして草木が芽吹くように、このコロナ禍の厳しさも私たちに何かを教えてくれると思う。 住職 合掌





お彼岸 合同供養

18日のご都合が悪い方と
密を避けたい方のために
彼岸の中日にも開催いたします

3月21日 (月・祝) 11時~12時



ペット供養 ペットの供養を
願っておられる方のご要望にお応え
して建立しました
3月21日 (月)
10時~10時半
ペット墓前



すべての行事はコロナ対策を実施しています 消毒・マスク着用・十分な距離をとっています

元気運動 歩こう会 護持会主催

お友達も誘ってお越しください。行先変更あり



3月1日 (火) 10時30分出発
・行先: 松山神社の梅と瑞光寺
・集合: 阪急十三駅 京都線
ホーム内 先頭付近
・持物: 昼食代・交通費・マスク



4月5日 (火) 10時30分出発
・行先: 辯天さんの桜
・集合: 阪急十三駅 京都線
ホーム内 先頭付近
・持物: お弁当・交通費・マスク

写経会 イス席

3月8日 (火)・4月8日 (金) 14時~15時



坐禅会 イス有

3月6日 (日)・4月3日 (日) 16時~17時30分
15時より写経会場もオープン



遊行経を学ぶ-ブツダ最後の旅-

・4月16日 (土) 17時~18時30分

18時より坐禅



・会場: 自敬寺
・申込: 不要
・会費: 1,000円 (資料代を含む)
・講師: 林侃道師 姫路市 常福寺住職
・第3土曜日開催予定 (3月は中止)

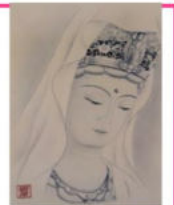


〇仏画教室 第2金曜日

申込不要・イス席です
講師: 久保田聖淳先生
(仏尚美術会会長)

3月11日 (金) 14時~15時30分

・会費: 2,000円 (資料代を含む)
色紙・顔彩・筆など用意しています



集めています 使用済み切手、未使用切手、
書損じハガキ、ベルマーク、文房具 (使用中可)、
着物、帯、大きめリュック、スニーカー (25cm~)
雨具 (カッパ・男性用傘) 男性用衣類 (下着・靴下は新品)、
タオル新品、カバン、ひげ剃り、大紙袋、ライター お茶、
コーヒー、米、砂糖、レトルト食品、消毒液、石鹸等



バザーコーナーでは、東北・熊本被災地生
活応援商品・地域の施設の物品・国際協力の
物品を用意しています。また創作作品や
仏画も展示しています。
好評の寺族の手作りマスク
もあり。



自敬寺のホームページは「自敬寺」で検索して
下さい。右のQRコードでも読み取れます



護持会ではAEDを設置してま
す。簡単かつ安全に救命処置を
行う器具です。

